



東京ミッドタウン・デザインハブ  
〒107-6205 東京都港区赤坂 9-7-1  
ミッドタウン・タワー5F

Tokyo Midtown Design Hub  
5th floor, Midtown Tower,  
9-7-1 Akasaka, Minato-ku,  
Tokyo Japan 107-6205

TEL 03-6743-3776  
Fax 03-6743-3778  
<http://www.DesignHub.jp>  
info@designhub.jp

2010年12月17日  
財団法人日本産業デザイン振興会  
社団法人日本グラフィックデザイナー協会  
九州大学・芸術工学東京サイト

## 東京ミッドタウン・デザインハブ 2011年度の企画展公募を開始

財団法人日本産業デザイン振興会、社団法人日本グラフィックデザイナー協会、九州大学・芸術工学東京サイトの3団体により運営されている「東京ミッドタウン・デザインハブ」(東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー 5F)では、2011年の企画展の公募を12月17日より開始いたします。

2007年3月の東京ミッドタウン開業以来、「東京ミッドタウン・デザインハブ」では、企画展やセミナー、ワークショップなどを通じ、デザインによって「人」「ビジネス」「知識」を結びつけ情報発信する活動を続けています。これまでに42件を超える企画展を開催し、延べ28万人以上の来場者を迎え、日本におけるデザイン発信の新拠点として定着しています。

2009年より、実施企画の一層の充実を図ることを目的に、デザインハブ構成機関以外の外部主体者との企画主催による特別展を開催してまいりました。特に2010年5月に開催した特別展(外部企画展)「世界を変えるデザイン展」は、発展途上国地域に住む人々の生活の問題を解決するデザインの展示とプレゼンテーションが話題を呼び、1ヶ月間で14,000人ももの来場者を動員するなど、特別展に対する関心は高まりを見せています。

「東京ミッドタウン・デザインハブ」では、2011年度も引き続き特別展の公募を実施し、デザインを通じてこれからの生活と社会を切り開く活動として訴求してまいります。

### 東京ミッドタウン・デザインハブ特別展 公募概要

■ 応募資格：東京ミッドタウン・デザインハブを会場として企画展示の実施を要望し、概要書に示す条件のもとで特別展の実施が可能な企業、教育機関、各種団体・組織 など

■ 応募条件：デザインを通じた「次世代の生活や社会」への示唆や提案性など、社会的なテーマを持つ企画であること／約300平方メートルの展示スペースを有効に活用でき、かつ展示の質を保ち得る企画であること／開催費用および、会場使用料が負担できること など

■ 連絡先・お問合先：財団法人日本産業デザイン振興会(廣嶋) Tel: 03-6743-3777 E-mail: info@designhub.jp

■ 東京ミッドタウン・デザインハブ公式ウェブサイト URL: <http://www.designhub.jp>

※そのほか詳細は別添の資料をご覧ください。

### 過去の特別展開催事例



「PROTOTYPE03」

2009年11月13日～12月13日開催  
来場者 4,635人 (31日間)



「世界ポストトリエンナーレトヤマ 2009」

2010年2月26日～3月14日開催  
来場者 2,377人 (17日間)



「世界を変えるデザイン展」

2010年5月15日～6月13日開催  
来場者 14,614人 (31日間)

報道関係のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール

電話 03-3403-9505 FAX 03-3403-0289 担当：鈴木、安藤、木村

## 東京ミッドタウン・デザインハブ特別展企画公募概要

東京ミッドタウン・デザインハブでは以下の内容に基づき、展覧会企画の公募を行うとともに、応募された企画による特別展を実施しています。

### 1. 実施趣旨

企業／教育機関／各種団体・組織などを対象に、東京ミッドタウン・デザインハブでの展覧会開催に向けた企画を公募します。応募された企画の中から、展示スペースでの開催が適切であると認められるものを、主催者と東京ミッドタウン・デザインハブとの共同主催により「東京ミッドタウン・デザインハブ特別展」として開催します。

### 2. 特別展の企画応募資格

- (1) 実施主体が明確であること
- (2) 東京ミッドタウン・デザインハブを会場として企画展示の実施を要望し、下記の条件のもとで特別展の実施が可能な企業、教育機関、各種団体・組織
- (3) 開催に必要な経費が負担できること

### 3. 特別展の開催にかかる条件

- (1) 東京ミッドタウン・デザインハブとの共同主催企画であること（特別展は企画申請者による単独主催ではなく、東京ミッドタウン・デザインハブとの共同主催となります）
- (2) デザインを通じた「次世代の生活や社会」への示唆や提案性など、社会的なテーマを持つ企画であること
- (3) 約300平方メートルの展示スペースを有効に活用でき、かつ展示の質を保ち得る企画であること
- (4) 所定の展示期間（最短10日～最長1ヶ月）中の運営が可能なこと
- (5) 開催費用および、会場使用料が負担できること

※想定される費用（これまでの特別展開催実績に基づいた概算額です）

- ・ 施工・設営費：300～600万円
- ・ DM、フライヤー、ポスター等の印刷費：50～60万円
- ・ 受付等のアルバイトスタッフ人件費：期間による
- ・ 倉庫手配：展示物・期間による

### 4. 会場使用にかかる費用

会場使用料：100万円（税別）

※ 上記使用料には、清掃費、電気代、広報サポート費を含みます。

## 5. 特別展に関わる広報サポート

東京ミッドタウン・デザインハブでは特別展の共同主催にあたり、以下の広報サポートを提供します。

- (1) ウェブサイトでの情報掲載（東京ミッドタウンのウェブサイト、東京ミッドタウン・デザインハブ公式ウェブサイトなど）
- (2) 東京ミッドタウンの配信するイベント情報（街区内の館内映像／タブロイド紙「SCENE」など）への掲載
- (3) ニュースメールの配信（東京ミッドタウン・デザインハブメール／各構成機関が独自に配信するメール）
- (4) DMの配布（関係機関／ショップ・学校など）
- (5) プレスリリースの作成、報道機関への告知

## 6. 応募から開催までのプロセス

応募者は、所定項目について応募書類の提出が必要となります。東京ミッドタウン・デザインハブ運営委員会（各構成機関により編成）は、提出された書類を審査し、特別展の企画を採択します。特別展の開催が決定した企画については、日本産業デザイン振興会、日本グラフィックデザイナー協会、九州大学大学院芸術工学研究院のいずれか（もしくはそれらの複数）が開催協力機関となって展示計画を進めます。また、東京ミッドタウン・デザインハブ全体で広報面でのサポートを行います。

## 7. 応募書類

特別展企画の応募者は、以下に関する書類を提出します。

- (1) 開催を希望する企画の概要

企画趣旨／実施内容／開催時期・期間／会場設計計画／運営計画／予算計画

※なお書式は自由です

- (2) 応募者（企業／教育機関／各種団体・組織など）についての概要

## 8. 応募書類の提出／問合せ先

〒107-6205

東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー5 階

財団法人日本産業デザイン振興会 デザインハブ公募係

Tel : 03-6743-3776 Fax : 03-6743-3778

E-mail : info@designhub.jp